

DINOS CORPORATION

サステナビリティ レポート 2021

SUSTAINABILITY REPORT 2021



Everything
Has A Story

CONTENTS

サステナビリティ トップコミットメント	2
OUR VISION	3
サステナビリティビジョン2030	4
サステナビリティビジョン2030 2021年度取組み状況	7
• 全社的な取組み	7
• 2030年コミットメントの進捗状況	8
• 重点領域「健やかさ」を広げる取組み	9
• 重点領域「多様性」を応援する取組み	12
• 重点領域「自然環境」を持続可能にする取組み	15

※本レポート（対象期間：2021年4月～2022年3月）は、DINOS CORPORATIONのサステナビリティに関わる活動をステークホルダーの皆さまに共有することでご意見等を取り入れ、さらに当社活動を発展させていくことを目的として発行しています。

サステナビリティ トップコミットメント

ライフスタイルや価値観が変わり続ける社会の中で、 お客様とともにつくる未来の“よりのしい暮らし”のために

ここ数年、世界的なパンデミックによる影響をはじめ、世の中のあらゆる場面で様々な不安定さや不安が次々と生まれていることもあり、より一層、持続可能な社会の実現に対する、生活者の皆さまの意識の高まりを感じております。

当社ではこうした中、“よりのしい暮らし”のある未来を目指し、サステナブルな社会をお客様とともに創造・共有するため、SDGs同様に2030年に向けたコミットメント「サステナビリティビジョン2030」を昨年度より始動いたしました。

ビジョン実現に向けた社内体制として、方針や重要課題、2030年目標に対する進捗状況など、全社のサステナビリティに関する活動を統括・管理する、「サステナビリティ委員会」を新たに設置しております。その下部には、商品、用紙、温室効果ガス、人事ダイバーと4つの分科会も併せて設置し、当社サステナビリティ上の3つの重点領域である「健やかさ」「多様性」「自然環境」における活動を進めております。

2021年度の重点領域「健やかさ」の取組み状況については、“人生100年時代”に突入したと言われる現在、コロナ禍も相まって、健康への関心がさらに強まっていることを背景に、より人生を長く健康に過ごすためのサポートとなる様々な商品をご提供してまいりました。

また、「多様性」領域では、女性特有の健康課題や家事負担軽減、年を重ねることでの多様な生き方を応援といった観点で、多彩な商品をご提案していくだけでなく、関連する情報発信の取組みもスタートさせております。

3つ目の重点領域「自然環境」では、環境配慮素材の使用や生物多様性の観点に基づく商品採用を進めました。さらにカタログなど“紙の価値”を重視しつつ、それを最大限効率的に使用すべく努めるとともに、より一層の温室効果ガスの排出量削減に向けた取組みを推進中です。

このようにお客様と持続可能な未来を創っていく前提として、私たち自身が健やかで、従業員誰もがその能力や個性を發揮できる多様な組織づくりのため、引き続き健康経営やダイバーシティ&インクルージョンにも注力してまいります。

刻々と変化するお客様のライフスタイルや価値観などを理解し、多様なそれらのストーリーに寄り添い続けながら、私たちらしい持続可能な通販の姿を模索し、「サステナブルなモノがたりで、未来の暮らし、もっとたのしく。」の実現を目指します。



(写真左) 代表取締役会長 石川 順一 (写真右) 代表取締役社長 宇津 洋一

2022年7月
株式会社 DINOS CORPORATION

代表取締役会長 石川 順一

代表取締役社長 宇津 洋一

OUR VISION

当社アイデンティティのもとになっているのは、お客様、商品・サービスなど全ての「モノがたり」です。

VISION

モノがたりで、くらし、たのしく。

「モノがたり」には2つの意味があります。私たちは単に商品・サービスをご提供する存在ではなく、商品が持っているストーリー、例えばその背景や生産者や私たちの想いといった、「モノがたりも一緒に届け伝える存在」でありたいということ。そしてもう一つは、お客様のそれぞれの多様な人生や生活にまつわるストーリー、つまり「お客様のモノがたりに関わる存在」でありたいということ。私たちは、「モノがたり」で、お客様の生活をわくわくさせる存在を目指します。

MISSION

- 知るを、もっと深く。 お客様の声を収集・分析し、新たな価値を創出します。
- つながりを、もっと強く。 お客様との接点に驚き・発見・感動を提供し、強い信頼関係を創出します。
- 品質を、もっと高く。 期待を超える品質と付加価値で、お客様に喜びを提供します。
- 変化を、もっと早く。 スピードと柔軟性をもって、常に時代のニーズに合わせた提案をします。

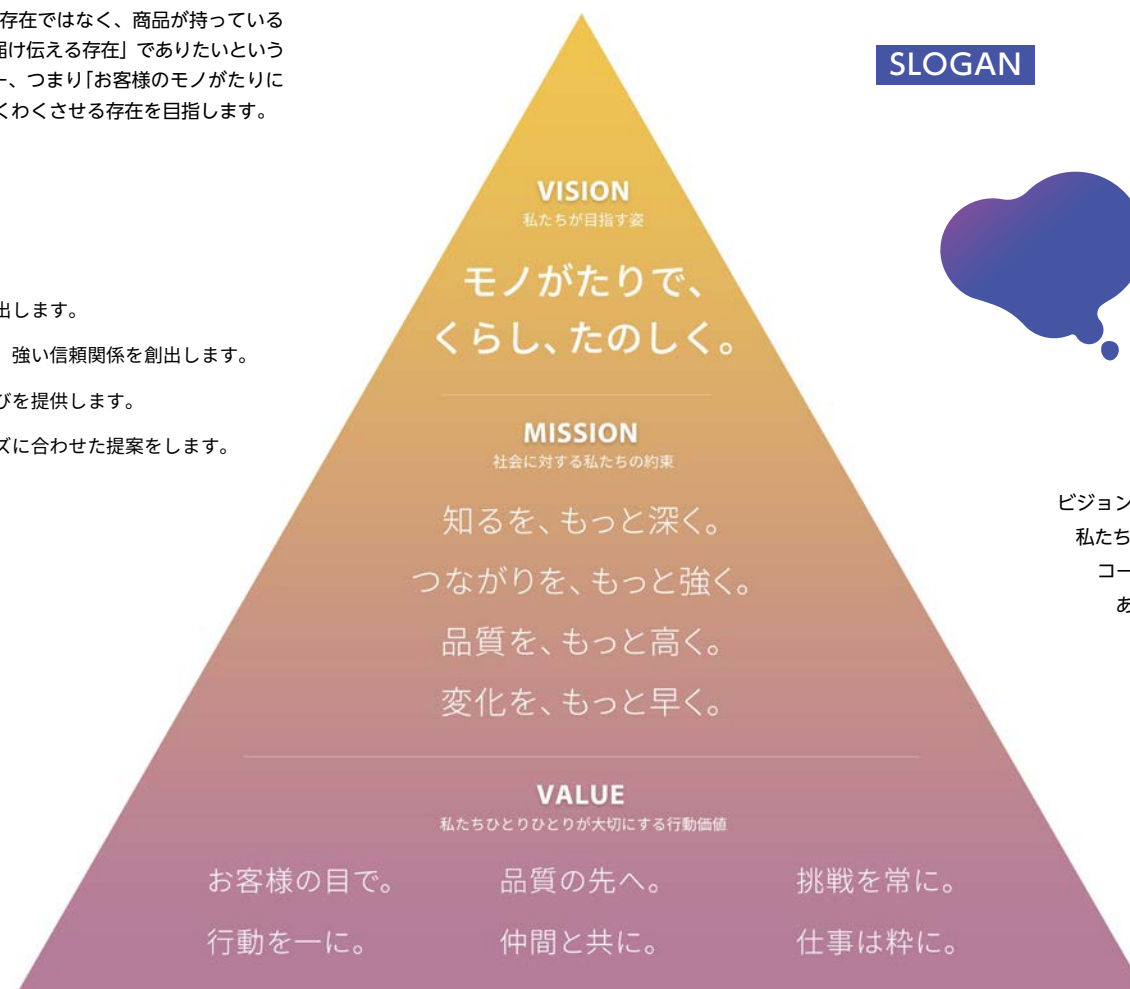
VALUE

- お客様の目で。 自分の視点だけではなく、お客様の視点になって考えよう。
- 品質の先へ。 素材や機能だけではなく、真の満足を提供するために本質を追求しよう。
- 挑戦を常に。 常識という枠に留まらず、常に挑戦する意識を持とう。
- 行動を一に。 迷ったらずはじめに行動を。走りながら考え、スピードを大切にしよう。
- 仲間と共に。 一人ではできないことも、仲間と協力し合い、より大きな価値を生み出そう。
- 仕事は粹に。 自ら考え、自ら立ち回り、主体的に楽しく、スマートに働こう。

SLOGAN



ビジョン「モノがたりで、くらし、たのしく。」の実現を目指し、私たち一人ひとりが高い意識を持続けるために策定したのが、コーポレートスローガン「Everything Has A Story」です。あらゆることに「モノがたり」を見出し、新たな「モノがたり」へとつなげていく、私たちの決意を宣言しています。



サステナビリティビジョン2030

サステナブルなモノがたりで、 未来のくらし、 もっとたのしく。

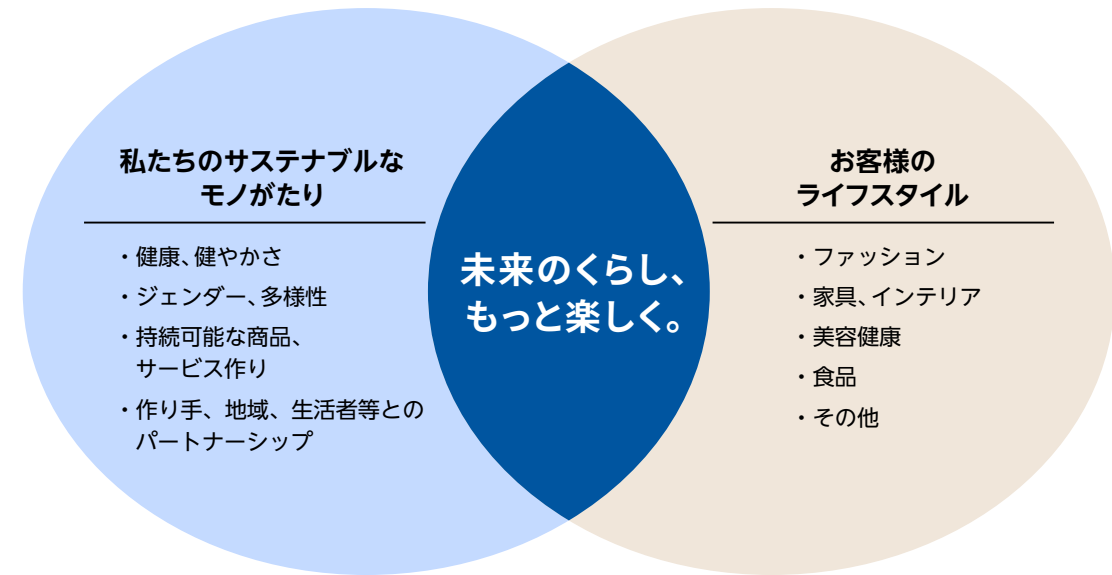
DINOS CORPORATIONは、お客様とともに“よりたのしいくらし”を創造・共有していくため、様々な社会・環境課題に取り組み、持続可能な未来の実現に貢献しながら、企業としての成長を目指します。

誰もが不安を抱えるこの世の中で、見えない未来を明るく照らし、“よりたのしいくらし”のために、サステナブルな社会の実現に向けたビジョンを策定し、お客様とともにかたちにしていきたいと考えています。



サステナビリティビジョンの取組み方

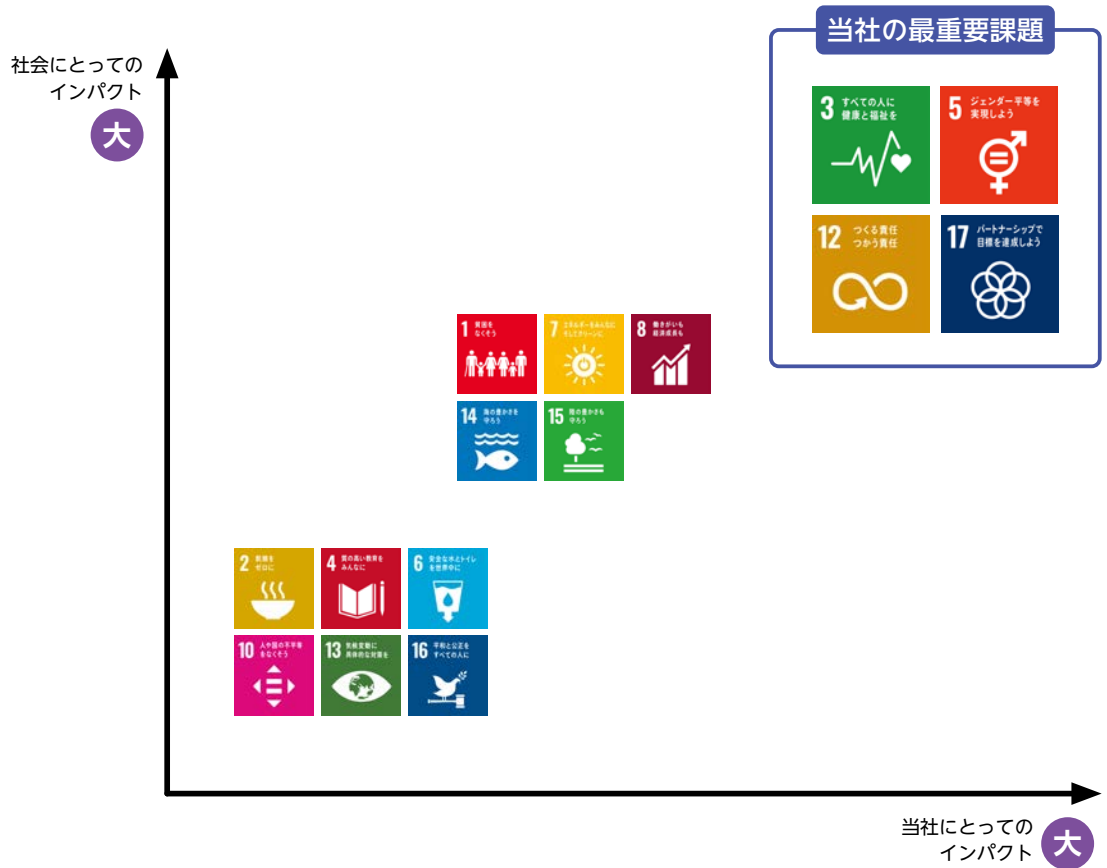
- 一企業ビジョン「モノがたりで、くらし、たのしく。」や、それに基づくサステナビリティ方針を前提とし、当社が考える“これからの社会・創りたい未来”の姿について、SDGsと同様に2030年に向けて「サステナビリティビジョン2030」として掲げ、全社でその実現を目指します。
- 一当該ビジョンでは、「健やかさ」「多様性」「自然環境」を重点領域と位置付け、それぞれについて具体的な目標計画(定量・定性)を設定します。各目標に関連する当社ガイドラインの概要は、公的な制度やガイドライン等をもとに、2021年度中に策定します。
- 一取組みを進めるにあたり、公的ガイドラインや社会的視点を促す第三者との連携や、そこからの評価を得ることを検討していきます。
- 一社会・環境に与える影響をよりよい方向へとつなぐ、商品・サービス、事業活動を通して、お客様とともに“よりたのしいくらし”を生み出していきます。



当社のマテリアリティ（最重要課題）

社内ヒアリングに基づいて洗い出した、SDGs(Sustainable Development Goals)の17ゴール・169ターゲットに関わるような当社事業活動について、社会にとってのインパクトと当社にとってのインパクトで評価し、それら影響の大きさについて2軸で表した、マテリアリティマップ上に15のSDGsゴールを分類しました。

そのうち、「3(すべての人に健康と福祉を)」「5(ジェンダー平等を実現しよう)」「12(つくる責任つかう責任)」「17(パートナーシップで目標を達成しよう)」の4つを当社にとっての最重要課題としています。



サステナビリティ上の3つの重点領域

マテリアリティのうち4つの最重要課題をもとに、「健やかさ」「多様性」「自然環境」を、当社がサステナビリティ上で取組むべき重点領域と設定しました。
この3領域を中心に、社会や環境をより良い方向へとつなぐ、当社の商品・サービスや事業活動など、サステナブルな“モノがたり”を通して、お客様とともに未来に向けて“よりたのしい暮らし”を生み出していきます。

「健やかさ」を 広げる

日々の暮らしにおける身体と心の健やかさが、自然と広がっていくきっかけを作り続けます。

「多様性」を 応援する

多様な価値観や立場などを踏まえ、女性をはじめ様々な方々のより良い暮らしを後押しします。

「自然環境」を 持続可能にする

たのしく豊かな暮らしのために、すべての事業活動において、自然環境保全につながる取組みを推進します。

取組みテーマ

健やかな暮らしを良質に

健やかな日常に丁寧に寄り添いながら、心地よさ、彩り、楽しさといった、毎日を豊かにする+αも織り込んでいきます。

アクションのキーワード

インナービューティー オーガニック
エルゴノミクス
つながり／コミュニケーション

より人生を長く健康に

人生100年時代に、老若男女が健康で充実した日々を長く送れるようにするためのサポートをします。

アクションのキーワード

運動 免疫力 眠り
美容 リハビリ／コンディショニング

こころを穏やかに

毎日、あるいは特別な日を、よりゆったりと、より穏やかな気持ちで過ごせるようにする、様々なアイテムやサービスをお届けします。

アクションのキーワード

安心 リラックス 緑・自然
香り いたわり

取組みテーマ

自分らしさをすべての人に

すべての人が、自分らしく誇りをもって暮らせる世の中に向けて、一人ひとりのライフスタイルを整えるお手伝いをしていきます。

アクションのキーワード

女性の応援 時間と余暇(時短、時産)
解放(既成の役割からの)
ジェンダーフリー

弱い立場にある方に寄り添う

女性や子ども、地域など人を取り巻く課題に向き合い、様々な活動に継続的に取組めます。

アクションのキーワード

女性、子ども 災害 貧困

年齢を重ねる喜びを演出

それぞれの人が、自分らしく年齢を重ねていく足取りに、様々な喜びや楽しさを加える提案をしていきます。

アクションのキーワード

パーソナルエイジング
エイジレス／エイジフリー
セルフケア 介護支援

組織をより多様に

多様性を尊重し、誰もがその能力や個性をより持続的に発揮できる組織を目指します。

アクションのキーワード

人事・採用 働き方 組織文化
ダイバーシティ&インクルージョン

取組みテーマ

より自然環境にやさしい暮らしへ

日々の暮らしを、商品やサービスを通じて、自然環境にやさしく、持続可能にしていこうお手伝いをします。

アクションのキーワード

資源効率／サーキュラーエコノミー
水効率 汚染防止 生物多様性
CO2排出削減と再生可能エネルギー

気候変動の緩和に向けて

世界共通の課題である、気候変動緩和のため“脱炭素”に向け、自社及びサプライチェーンにおける取組を進めます。

アクションのキーワード

エネルギー効率 再生可能エネルギー利用
カーボンニュートラル

責任ある紙の使用

通販事業者として責任ある紙の使用により、環境への影響の低減を追求します。

アクションのキーワード

紙使用効率
環境に配慮した用紙・印刷方法

サステナビリティビジョン2030 2021年度取組み状況

▶ 全社的な取組み

コロナ禍も2年目に突入した2021年度は、生活者の皆さまの様々な社会課題に対する意識や「SDGs」に対する認知などが大幅に向上し、政府、企業・組織、個人とそれぞれのレベルで、持続可能な社会を実現するため、サステナビリティへの取組みがさらに加速した1年となりました。その中において当社は、DINOS CORPORATIONへの社名変更と新体制への移行、また12月に迎えた「ディノス創業50周年」という企業としての節目を受けて、お客様とともに“よりのたのしい暮らし”を創造・共有していくため、様々な社会・環境課題に取組み、持続可能な未来の実現に貢献しながら、企業としての成長を目指すための当社コミットメント「サステナビリティビジョン2030」を始動いたしました。

・ビジョンの発表

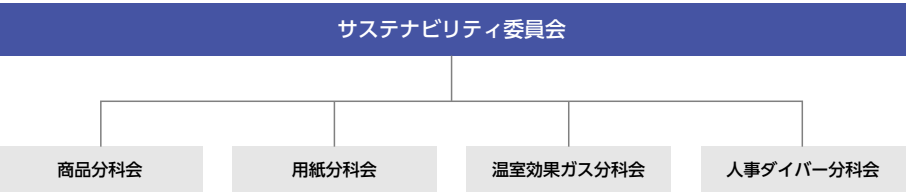
当社は2021年3月に「DINOS CORPORATION」として新体制へ移行、また昨年12月に「ディノス創業50周年」を迎えることを機に、持続可能な未来の実現に向けた、2030年当社コミットメント「サステナビリティビジョン2030」を発表いたしました。

・社内ガイドラインを策定

同ビジョンに掲げた、具体的な目標計画(定量・定性)推進のための社内向けガイドラインを作成いたしました。商品・サービスに関するガイドラインでは、3つの重点領域における取組みテーマ別・アクションのキーワード別に、「考え方」「想定される当社商品・サービス分野」「ガイドラインの内容」について、専門家の意見も踏まえつつ細かく設定しました。また、健康経営及びダイバーシティ&インクルージョンに関するガイドラインでは、健康要因に関する多角的かつ複数の指標や、D&Iに対する従業員理解度指標、業務上の意思決定を行うキーポジションの女性社員比率等を織り込んでいます。今後、ガイドラインについては、世の中や社内状況の変化等を鑑み、必要に応じて更新していきます。

・サステナビリティ委員会を設置

同ビジョン実現に向けた推進体制として、社内にサステナビリティ委員会を設置しています。同委員会は代表取締役をはじめ役員を含むメンバーで構成され、マテリアリティに基づく重点領域を中心として、サステナビリティに関する全体計画の立案、進捗状況の把握、達成状況の評価等を行っています。また、同委員会には4つの分科会(商品・用紙・温室効果ガス・人事ダイバー)も設置し、それぞれの分野において様々な取組みを推進しています。



・社内外へのコミュニケーション推進

当社のサステナビリティに関する取組みへの理解向上を目指し、サステナブルな商品に関するプレスリリースやコーポレートサイトでの情報発信、あるいは、「ディノス創業50周年」を記念してスタートしたオウンドメディアにおいて、サステナビリティ関連の記事を積極的に公開しています。また、社内においてより一層の「SDGs」「サステナビリティ」や当社ビジョン等への理解浸透のため、eラーニングの実施や、ビジネスのヒントとするためのウェビナー・ワークショップ等も開催しています。



オウンドメディアでは、サステナビリティも一つのテーマとして
それに関連する様々な方のストーリーを公開

2030年コミットメントの進捗状況

「サステナビリティビジョン2030」では、3つの重点領域にそれぞれ3つもしくは4つの取組みテーマを設定しており、それらに対して2030年目標（定量・定性）を掲げております。これらのコミットメント進捗状況については、毎年度、当サステナビリティレポートにおいてご報告させていただきます。なお、一部の目標につきまして、サステナビリティ委員会・分科会で検討した結果、年度途中で変更させていただくこととなりました。その詳細につきましては、下部※1に注釈記載しております。

重点領域：「健やかさ」を広げる			
日々の暮らしにおける身体と心の健やかさが、自然と広がっていくきっかけを作り続けます。《2021年度取組み状況：P9～11》			
取組みテーマ		2030年コミットメント	2021年度実績
健やかなくらしを良質に	健やかな日常に丁寧に寄り添いながら、心地よさ、彩り、楽しさといった、毎日を豊かにする+αも織り込んでいきます。	「健やかさ」を広げるため、当社らしい企画商品を、2030年までに20点開発します。	2商品
より人生を長く健康に	人生100年時代に、老若男女が健康で充実した日々を長く送れるようにするためのサポートをします。		
こころを穏やかに	毎日を、あるいは特別な日を、よりゆったりと、より穏やかな気持ちで過ごせるようにする、様々なアイテムやサービスをお届けします。	商品・サービスで、2030年までに1,000万人の健やかで心地よいくらしを応援します。	72.2万人
お客様のために、私たちも健康に	お客様の健康に貢献するためにも、私たち一人ひとりが心身ともに健康であることを目指します。	健康要因を様々な指標に基づいて多角的に捉え、従業員が心身ともに健やかで、それぞれの能力が十分に発揮できる状態を実現します。	定期健康診断受診率 … 99.2% (2030年目標：100%) ストレスチェック受診率 … 81.1% (2030年目標：100%) 運動習慣比率※ … 28.5% (2030年目標：70%、1週間に30分以上の運動を2回) 喫煙習慣比率※ … 18.0% (2030年目標：0%) ※2020年度実績を2021年度に集計

重点領域：「多様性」を応援する			
多様な価値観や立場などを踏まえ、女性をはじめ様々な方々のより良いくらしを後押しします。《2021年度取組み状況：P12～14》			
取組みテーマ		2030年コミットメント	2021年度実績
自分らしさをすべての人に	すべての人が、自分らしく誇りをもって暮らせる世の中に向けて、一人ひとりのライフスタイルを整えるお手伝いをしていきます。	商品・サービスで、2030年までに1,000万人の多様で生きがいのあるくらしを応援します。	13.1万人
年齢を重ねる喜びを演出	それぞれの人が、自分らしく年齢を重ねていく足取りに、様々な喜びや楽しさを加える提案をしていきます。	多様性の応援につながる様々な情報を、積極的に発信します。	Webコンテンツやカタログにおける女性応援のため情報発信（P12に詳細）
弱い立場にある方に寄り添う	女性や子ども、地域など人を取り巻く課題に向き合い、様々な活動に継続的に取り組みます。	継続的に様々な社会貢献活動を推進します。	女性や子供、ウクライナへの支援のため様々な団体への寄付（P13に詳細）
組織をより多様に	多様性を尊重し、誰もがその能力や個性をより持続的に発揮できる組織を目指します。	全従業員がダイバーシティ&インクルージョンを理解し、お互いを尊重し合い、一人ひとりが活躍できる職場を実現します。	ダイバーシティ&インクルージョンに関するアンケートでの「理解」回答率 … 28.0% (「意味を含めて知っている」と回答) eラーニングの受講率 … 100.0% (いずれも2030年目標：100%)
		業務上の意思決定を行うキーポジションの女性社員比率を、2030年までに50%以上にします。	31.4%

重点領域：「自然環境」を持続可能にする			
たのしく豊かなくらしのために、すべての事業活動において、自然環境保全につながる取組みを推進します。《2021年度取組み状況：P15～17》			
取組みテーマ		2030年コミットメント	2021年度実績
より自然環境にやさしくくらしへ	日々のくらしを、商品やサービスを通じて、自然環境にやさしく、持続可能にしていこうお手伝いをします。	新商品において自然環境に配慮した商品採用比率が、毎年前年度を超え、2030年には50%にします(2020年対比)。	1.0%
責任ある紙の使用	通販事業者として責任ある紙の使用により、環境への影響の低減を追求します。	【サーキュラーエコノミー】の実現につながるような、既存事業の見直しや新たな事業を検討します。	該当なし
		お客様からのご注文1回あたりの紙媒体における紙使用効率を、2030年には50%向上させます(2019年対比)。*1	27.1%
気候変動の緩和に向けて	世界共通の課題である、気候変動緩和のため“脱炭素”に向け、自社及びサプライチェーンにおける取組みを進めます。	できる限り環境に配慮した用紙・印刷方法の採用を推進します。	製紙メーカーのサステナビリティへの取組み状況等を用紙選定に加味
		温室効果ガス削減のため、CO2排出量(スコープ1・2及び3の一部)を2030年までに15%削減します(2020年対比)。*2	5.8%削減

※1「責任ある紙の使用」の2030年コミットメントについて、紙媒体における紙使用効率をよりの確に把握するため、お客様単位からご注文単位に目標を変更(2021年10月コーポレートサイト上に掲出)。

※2「気候変動の緩和に向けて」の2030年コミットメントにおけるスコープ3の算定については、現状ではカテゴリ4「輸送・配送(上流)」、カテゴリ5「廃棄物」を対象。

「健やかさ」を 広げる

HEALTH

デスクワーク等による体の負担を 軽減する、人間工学視点の家具を提案

ニューノーマルな働き方がより推進される中、在宅勤務などの長時間にわたるデスクワークで、体の不調に悩む人が増加傾向にあると言われています。

そんな中、当社では自宅でも快適に働ける環境づくりをサポートする各種商品を提供しています。

例えば、産学共同研究による高機能ボディサポートチェアや、エルゴノミクス（人間工学）に基づいて開発されたオフィスチェアなど、エビデンスのある家具を積極的に採用し、身体の負担軽減による業務の効率化や心身のリラクセスをサポートします。

今後も、疲労軽減や使いやすさなどの点に着目し、エルゴノミクスを取り入れた家具や収納、キッチン用品等、各種アイテムの採用を推進していきます。

心と身体が健やかであるための くらしに寄り添う商品を提供

テレワークなどの働き方が定着化してきた昨今、くらしの中で心や身体の健やかさのために新たな視点からのサポートが注目されています。当社でも、体の負担を軽減する人間工学に基づいた様々なタイプのチェアや、体の内側から温めケアする温活アイテムなどを提供しました。また、お客様のために私たち自身が健康であるべきと考え、さらなる健康経営の推進をした結果、2021年度も「健康経営優良法人2022（大規模法人部門）」に選定されました。



頭部・背部・脚部・膝下のリクライニング機能で、
好みのポジションでくつろげる
ボディサポートチェア



人間工学に基づいて開発された、体圧分散オフィスチェア。
お尻の骨の部分に集中する圧力を分散させ、
長時間のデスクワークを快適にサポート

「健やかさ」を 広げる



植物由来成分の香りと温かさが
広がる、貼る温めケア商品
「カームミー ハーバルQ」



身体を内側から温めて、 健やかな身体づくりをサポート

多くの女性が悩まされる、身体の冷え。その悩みを何とか解消したいというお客様のために、当社では身体の内側から温めることで身体全体をケアできる温活アイテムを多彩に展開しました。

よもぎや生姜、高麗人参などの植物由来成分が配合された専用パッチを、下腹部等冷えが気になる部分に貼って本体を上から載せて温める商品や、蓄熱素材を使用し、デリケートゾーンからじんわり心地よく温めるビューティショーツなど、いずれも機能面はもちろんデザイン性を兼ね備え、さらに簡単に快適に使用いただけます。

“インナービューティ”をキーワードとした様々な商品・サービスで、身体の内側から美しく、健康になることをサポートしていきます。

クロッチ部に熱を蓄えて内側から
温める蓄熱素材を使用したショーツ

人生100年時代を楽しく生きる 「美しさ」「健康」のためにLPSを提案

年齢や生活環境、ストレスなどに左右されず、何歳になっても生き生きと美しく健やかであるために、オリジナルコスメブランド「イミニ」では、免疫力に着目した様々な商品を提案しています。独自素材であるパントエア菌LPS配合のスキンケア・メイクアップ等化粧品はもちろん、健康食品の開発も進めています。

そのうち「滋養野草」は、ミネラルとカルシウムが豊富な宮古島の土壌で、無農薬で育てられた野草5種が原材料の野草粒。そこに51種もの酵素とLPSを配合しており、体内環境と善玉菌をサポートします。

また、無添加にこだわり、香料・保存料・着色料は不使用、さらに生産工程は国内管理にこだわるなど、お客様が安心して飲んでいただけるよう商品開発を行っています。

サステナビリティビジョン2030 2021年度取組み状況
～「健やかさ」を広げる



「免疫力」に着目して開発した
健康食品「滋養野草」。
体内環境、善玉菌をサポート



毎週1度ランチタイムを利用して行っている、
オンラインのヨガ&ピラティスレッスン

お客様のため私たちも健やかに 健康経営のための多彩な取組み

当社では、お客様の健康のため、私たち自身も健康であるべく、従業員が快適な環境で健やかに働ける「健康経営」を推進しています。

そのため、毎週1回のランチタイムを利用したオンラインヨガの実施をはじめ、メンタルの健康に深く関わる、正しい睡眠について学ぶための社内セミナーや、女性の健康課題に関するオンライン相談サービス「TRULY」をスタートするなど、様々な取組みを行いました。その結果、これらが評価され、2021年度も、健康経営を実践する企業を顕彰する制度において、「健康経営優良法人2022（大規模法人部門）」に選定されました。



経済産業省及び日本健康会議により
「健康経営優良法人2022」に選定

自然な呼吸と深い眠りへと導く、 リカバリー発想の枕

睡眠時間は人生の1/3を占めると言われており、良い眠りは心身の休養には欠かせません。しかしながら現代社会には体内時計を乱し、睡眠に変調をきたす様々な要因があふれています。そのため当社では、健康に直結する最も身近な生活習慣である「眠り」に着目した商品開発を積極的に進めています。その一つが“身体のプロ”であるスポーツメーカー・ミズノと共同で、リカバリー発想から開発した枕「ミズノ・dinos新メディアブレスピロー」です。肩まで支えて心地よく胸を開く独自の形状、身体の負担やムレなど睡眠時の不快感を取り除く、ブレスエアー[®]素材の高いサポート力と通気性、そして仰向けでも横向き寝でも快適な自在な高さ調節機能など、質の良い眠りにとって大切な「自然な寝姿勢」と「深い呼吸」へと導きます。“人生100年時代”の今、当社ではお客様が健やかで豊かな毎日が過ごせるよう、より良質な眠りを生み出すための様々な商品やサービスを提供していきます。

「多様性」を 応援する

DIVERSITY

女性特有の悩みや、加齢による日常生活の 課題解決をサポート

日本にとって大きな課題とされる「多様性」。当社でも重点領域のひとつとして様々な取組みを行っています。女性特有の心身の悩みに寄り添う商品とそれに伴う様々な情報発信のほか、年齢を重ねた日常をサポートする商品や、家事負担を軽減し、“時短”“時産”に貢献するアイテムなどを幅広く展開しました。また、「D&I」への理解を深める社内研修やオフィスのフリーアドレス化を進めるなど、多様な働き方を推進しています。

大人女性誰もが抱える心身の 悩みに寄り添う、商品や情報を発信

女性の誰もが体感する身体の不調を、ポジティブに受け入れ、それらを解決に導くための様々な商品とともに、日常生活に役立つ情報などを定期的に発信しています。

心もカラダも整える「ウェルネス」を軸とし、「人生100年時代」に貢献する、多彩な“ツール”と“メソッド”を盛り込んだ「d-BEAUTY PREMIUM METHOD（ディービューティー プレミアムメソッド）」や、身体の変化に戸惑う40代・50代の女性たちに寄り添うアイテムを情報とともにお届けする「アラフィフのにとっておきリスト」などの、カタログ・Webコンテンツを積極的に展開しています。

今後も、大人女性のライフスタイルに向き合い、それを整えるお手伝いができるよう、旬な商品と多彩な情報を提供していきます。



カタログ「d-BEAUTY PREMIUM METHOD
ディービューティー プレミアムメソッド」



webコンテンツ
「アラフィフのにとっておきリスト」

「多様性」を 応援する

加齢により気になる身体上の課題を、 おしゃれにサポートするアイテムの提供

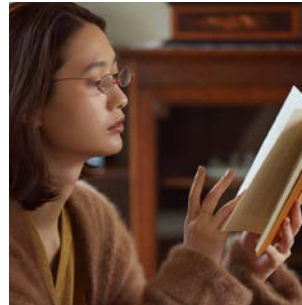
年齢を重ねたありのままの自分を、さらに輝かせるためのパーソナルエイジングや、加齢に伴う軽度の健康課題に向けた様々な美容雑貨などを提供しました。

中でも、髪のボリュームダウンが気になりだしたという方に向けて、簡単に装着ができ、スタイリッシュなヘアスタイルを叶えられるウィッグや、手元が見えにくくなってきた日常生活での不便さを解消する、軽くてデザイン性の高いリーディンググラスなど、シニア層はもちろん、幅広い年代のお客様に好評を博しています。

当社では、年齢を重ねていくことにとらわれず、様々な身体上や日常生活の課題を、前向きにおしゃれに解決する、様々なアイテムを提案していきます。



髪のボリュームダウンの悩みを解決。
自分流のおしゃれを楽しめるウィッグ



加齢による、手元の見えにくさをサポートする、
リーディンググラス

すべての従業員が、生き生きと 活躍できる職場づくりを推進

当社では「多様性」を重んじ、従業員それぞれの能力や個性をより持続的に発揮できる組織を目指しています。そのため今年度は、「ダイバーシティ&インクルージョン(多様性の受容)」の理解向上の一環として、管理職を対象としたアンコンシャスバイアス(無意識の偏見)に関する研修など様々な取組みを行いました。

また、オフィス環境についても、ABW(Activity Based Working)の考え方にに基づき、昨年度よりスタートしたフリーアドレス化を拡大しています。

これらの点が評価され、任意団体「work with Pride」によるLGBTQ+への取組み評価「PRIDE」指標において「シルバー」を、D&Iに取組む企業を認定する「D&I アワード」では「Advanced」認定をそれぞれ取得しました。

work with Pride



「プライド」指標における「シルバー」を取得



自由で快適なフリーアドレスオフィス

サステナビリティビジョン2030 2021年度取組み状況 ～「多様性」を応援する

難民女性支援、被災地の子ども 支援など、継続的な社会貢献活動

長年にわたり継続して実施している社会貢献活動として、当社の通販事業の売上の一部を、貧困に苦しむ女性たちや被災地の子どもたちの心のケアなどを支援する活動に寄付しています。

また、今年度はウクライナへの緊急支援活動に賛同し、社員募金に会社からの拠出を加え、マッチングギフトとして寄付を行いました。



「公益社団法人 ハタチ基金」
被災地の子どもたちに学び・自立の機会を
提供する活動に寄付



「国連UNHCR協会」
難民・避難民の女性たちの生理用品へのアクセスを改善し、
自立を促進する活動に寄付

〈2021年度寄付先一覧〉

寄付先	2021年度寄付額	寄付内容
認定NPO法人 国連UNHCR協会	1,079,300円	難民女性における生理用品支援のための寄付
公益社団法人 ハタチ基金	733,090円	被災地の子どもたちに学び・自立の機会を提供する活動に寄付
認定NPO法人 国連WFP協会	1,404,840円	子どもたちの給食1人1日分相当を寄付
認定NPO法人 国連WFP協会	600,000円	ウクライナ国内、また近隣諸国へ紛争から避難している人びとへ緊急の食料支援
公益財団法人 日本対がん協会	265,980円	乳がんをなくす「ほほえみ基金」への寄付
公益社団法人 日本動物病院協会	34,530円	アニマルセラピーと呼ばれるボランティア活動を支援

家事を持続可能なものに 機能的でおしゃれなキッチンアイテム

共働きが1,200万世帯を超えた日本。仕事に加え、育児や介護との両立が求められる中、少しでも日々の家事を効率化したいと頭を悩ませる方も多いはず。当社では、こうした悩みに応え、自分らしいライフスタイルを整えるための一助になりたいという思いから、家事を軽減し、“時短”や“時産”に繋がるようなキッチン家電や調理器具などを積極的に採用し提供しています。例えば、カットした材料と調味料を入れるだけで多彩な料理が完成するタイプや、無水や蒸しなど20種類もの調理方法が全自動で行えるタイプなど、「ワンアクション」の動作で簡単に調理ができる商品をラインナップしました。これらの進化系調理家電は、その優れた機能に加え、お部屋のインテリアに溶け込むシンプルでクールなデザイン性を持ち合わせていることも、お客様ニーズにお応えするための重要な要素だと考えています。当社ではこれからも、家事を通じて様々な方の多様な暮らしを応援していきます。

「自然環境」を 持続可能にする

ENVIRONMENT

持続可能な未来のために 環境に優しい商品提供や取組みを推進

当社では、脱炭素等に貢献する取組みの一環として、自然環境に配慮した様々な商品を新たに提供しています。リサイクル羽毛を使用したオリジナルの布団をはじめ、漁網やペットボトルなどの多彩な再生素材を使用した商品やパッケージを積極的に採用しました。また、カタログ通販事業者という立場から、紙の効率的な使用を進めるとともに、世界共通の喫緊の課題である、温室効果ガス削減に向けた取組みも進めています。

貴重な資源を大切に使い続ける、 リサイクル羽毛のオリジナルブランド

耐久性に優れ、約100年間は循環できると言われる羽毛は、くらしを豊かにするための大切な資源のひとつです。そんな貴重な羽毛を守るため、当社では、使われなくなった羽毛布団をリサイクルした独自のブランド「reumo(リウモ)」をリリースしました。同ブランドは、一度役目を終えた羽毛布団を再利用し、recover(取り戻す)、reborn(生まれ変わる)、release(汚れを落とす)の3つがキーワード。全国から羽毛布団を回収し、それらを一般的な新毛よりもさらに丁寧に洗浄をかけて高品質な羽毛に仕上げ、ふっくらと新たな羽毛布団に仕立てました。

今後も「reumo」を使用した寝具はもちろん、ファッションなどの幅広いジャンルでの展開を予定しています。



全国から回収した羽毛をリサイクルして製品化した
オリジナル商品「reumo」



羽毛の回収から徹底管理のもとで
生まれ変わるサイクル

「自然環境」を 持続可能にする



漁網からペットボトルまで多彩な 再生素材から生まれる商品を採用

循環型社会の実現を目指し、これまで廃棄するしかなかったものを再生し、新たな素材として利用する動きが進んでいます。当社でも、漁網やペットボトル、レザー、廃タイヤなどがリサイクルされた多彩な再生素材を使用する、様々な商品を新たに提供しました。例えばファッション分野では、リサイクルポリエステルと再生繊維をブレンドしたニットカーディガンや、ペットボトルのリサイクル糸で作ったシューズなど、サステナブルだけでなく、快適な着心地・履き心地も実現しています。

今後も、自然環境への影響を最小化しながら、持続可能な方法で限られた資源を利用すべく、再生素材をはじめ、循環視点のあるアイテムを広げていきます。

リサイクルポリエステルと再生繊維をブレンドしたサステナブル素材「ボリズム」を使用したニット



ペットボトルをリサイクルしたポリエステル糸で紡いだシューズ、付属のペーパーバッグは水で洗えるくらいの丈夫さで、靴袋だけでなく、様々な用途に



紙の価値と自然環境を一緒に考える R100自社再生紙100%の社内報を発行

当社はカタログなどの紙媒体を使用する通販事業者という立場から、「責任ある紙の使用」に積極的に取り組んでいます。その考え方にに基づき、これまでインターネットコミュニケーションの一環として発行してきた紙媒体の社内報を、R100自社再生紙100%で発行しました。

社内で要らなくなった使用済のコピー用紙を回収し、外部企業の協力のもとで、環境負荷に配慮しながら、新たに再生された用紙を使用。長年、カタログ通販を展開し、紙の価値を大切にする企業として、社内古紙再生という身近な“循環”ストーリーが、従業員にとって改めて紙の可能性とサステナビリティを一緒に考えていくきっかけになることを目指しました（※R100…古紙/パルプ配合率100%）。



社内古紙を回収、再利用して発行した社内報



従来のストレッチフィルム

新たに採用したグリーンベルト



荷崩れ防止のための資材を、フィルム素材から廃棄せずに何度も使用できるグリーンベルトに変更

エコ配送（メール便）サイズに変更することで、環境への負荷を軽減

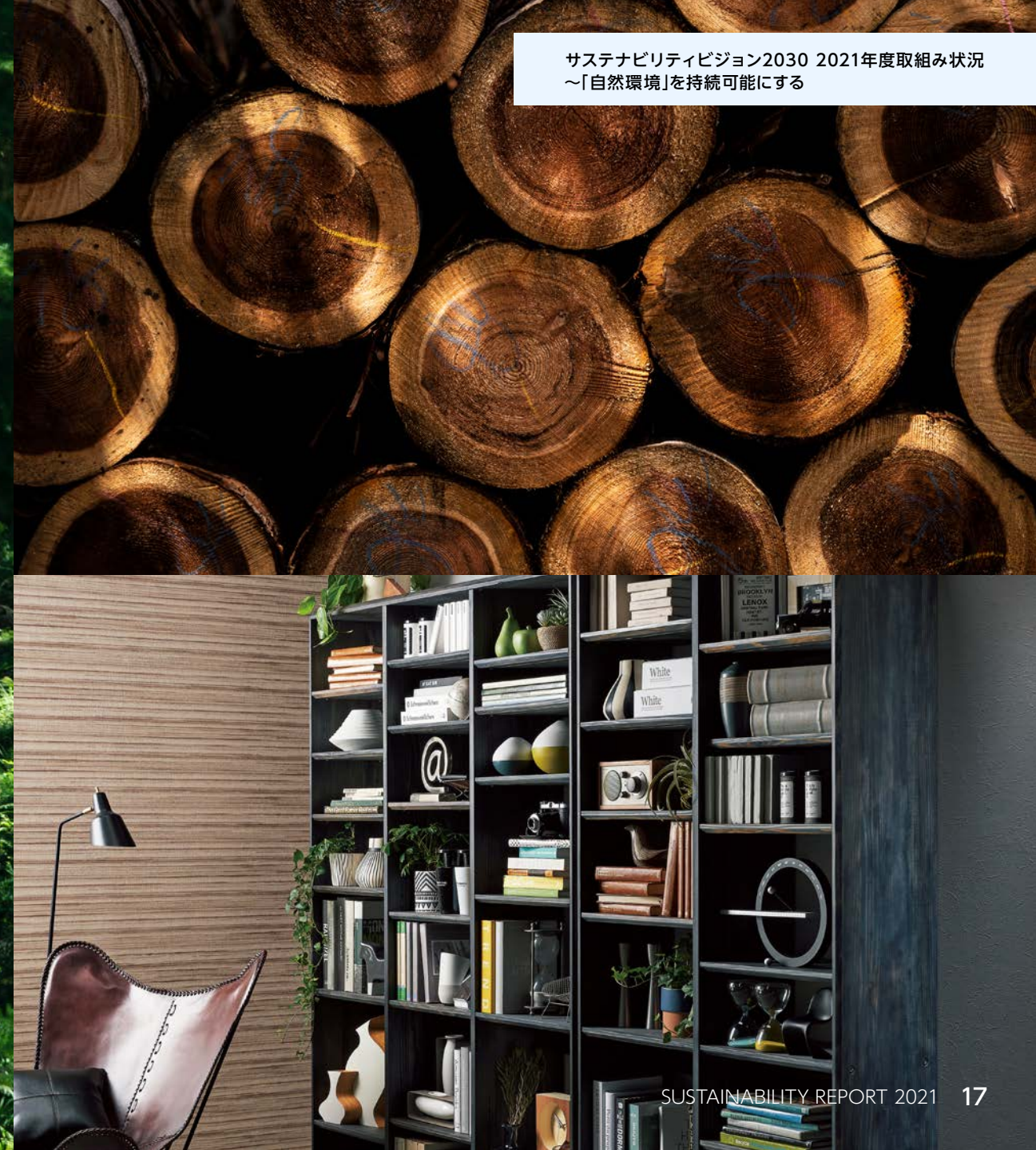
気候変動の緩和に向けて、 温室効果ガス削減への取組み

2050年のカーボンニュートラルを目指し、様々な業界で多くの企業がそのための動きを加速させています。当社でも、GHGプロトコルに基づき、スコープ1・2・3区分ごとの直接・間接排出量を把握、温室効果ガス排出量の算定を行うとともに、その削減に向けた様々な取組みを推進しています。

「ディノス」の商品を扱う物流倉庫・ディノスロジスティクスセンター東京では、脱プラ対策の一環として、荷崩れ防止用のフィルム資材をグリーンベルト（エコバンド）に変更。また、オリジナルコスメブランド「イミニ」では、配送の梱包サイズを小さくし、主要商品をエコ配送（メール便）に切り替えるなど、輸送エネルギーの効率化につながる取組みを進めています。

日田杉大径木を活用した、 家具プロジェクト

植林後50年を超えても未だ伐採されていない、大分・日田地方に残る多くの杉。これらは森林の循環サイクルを滞らせ、自然災害の被害を広げる一因にもなっています。山に残された樹齢50年以上の大径木（幹の直径が約40cm以上）を活用できないかと、地元・九州の製材所であるウエキ産業、家具デザインカンパニーのIKASAS DESIGN（イカサデザイン）、そして当社が一体となった家具商品開発のプロジェクトがスタートしました。木が生きていた証の木目や節を自然のまま活かし、樹木1本1本の個性を大切にしつつ、現代のライフスタイルに合うようデザインをプラス。また、杉本来の質感を活かしつつ色にもこだわりました。日本古来より馴染みの深い杉に現代の感性を重ね、長年愛される家具を目指しています。日田で生まれた杉が私たちの手で家具へと生まれ変わり、それらがお客様の暮らしを彩っていく。様々な人がつながることで、森を守るサステナブルなモノがたりが動き出します。



DINOS CORPORATION



サステナビリティレポート 2021

株式会社DINOS CORPORATION
<https://dinos-corp.co.jp/>
2022年7月発行

